

- 3 市政報告
- 4 瀬戸内国際芸術祭 2013 はじまる
- 8 クリーンセンターの業務が終了
- 10 M's Information みとよくらしのおしらせ①  
バス路線変更 / ぶら〜りみとよ / 狂犬病予防注射 / 駐輪場無料開放 / 日曜開庁 / 年金 / 軽自動車税 など
- 14 みとよHOT ほっとNEWS(ホットニュース)
- 16 M's Information みとよくらしのおしらせ②  
保険証更新 / がん検診 / 予防接種 / スポーツ少年団
- 19 M's 深読みひろば  
まちづくり推進隊 / じんけん探訪 / 男女共同参画 / 文化財 / 定住
- 22 3月のお知らせ  
募集 / 相談 / 講座・教室 / イベント / マリンウェーブ情報 / 国際交流協会 など
- 25 保健・相談
- 26 ここ笑み通信 ~子育てするなら三豊が一番!~  
仁尾子育て支援センター / 発達障害相談 / M's Smile ふおとぎやらしい / 乳幼児健診など
- 28 みとよ写真帳 / 編集後記



## 今月の市民力

2010年9月から粟島芸術家村の運営を支えている運営委員会。瀬戸内国際芸術祭 2013 秋の芸術祭出品に向け、頑張っている作家と地域の人をつなぎ、ことある毎に制作の支援等を行っています。芸術家村運営委員6人は芸術祭運営委員会粟島部会の中心的存在として、展示場の設備やお客を迎えるための案内板など、広範囲にわたって打ち合わせを重ねています。秋には島で花開くよう頑張ってください。



三豊市の人口 ※平成25年2月1日現在 ( )内は前月比  
世帯数 23,024 世帯(-22) 総人口 67,212 人(-44) 男 32,027 人(-14) 女 35,185 人(-30) ※香川県人口移動調査による

~市ホームページには情報が満載~  
**Mのみちしるべ**  
http://www.city.mitoyo.lg.jp/ 三豊市 検索

困った時には「ごみ・資源物の分別品名別検索」でチェック!

資源などの分別は分かっているようで、分かっていない。金属ごみと燃やせないごみがくっついていたり、迷うことがよくあります。そんな時には「ごみ・資源物の分別・品名別検索」で調べることができます。品目ごとにあいうえお順に分け、正しい出し方や区分を詳しくお知らせしています。まずはチェックを。

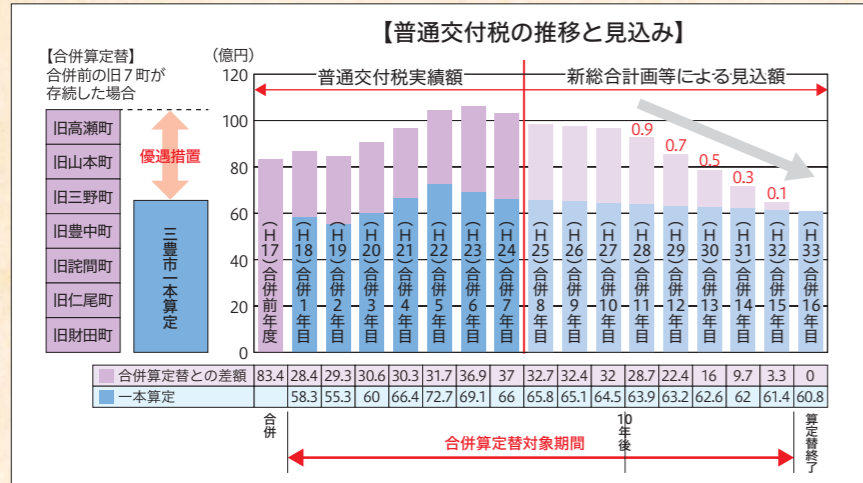
ごみ・資源物の出し方・分け方についてをクリック!

## 市政報告

### 『まちづくり推進隊』

まちづくり推進隊が7隊できあがりました。減少する予算と市職員の中で、市民が有償無償のボランティアになり、地域を活性化していくチームができました。「行政改革」と「地域の活性化」を同時に目指す、成熟社会に適応した試みがまちづくり推進隊です。

三豊市長 横山忠始



出典：三豊市新総合計画・第4期実施計画における財政見直し

三豊市では合併特例のなくなる8年後、今よりも交付税が約40億円も少なくなるのが予想されます。さらに先月の広報でお知らせしましたように福祉経費は増大してきます。三豊市の年間公共事業費は約37億円(平成23年度)ですので、それをす

### 次元の違う改革が必要です!!

市職員は合併時より約200人削減し、さらに平成27年度末にはあと約60人削減します。しかし、観音寺市と比較しても、病院職員を除いてまだ100人以上多いこととなります。これは、466もある公共施設の多さと、それに附属する職員が多いことに起因します。このことに大胆に着手しなければ、職員も施設管理費も削減できません。どこにあるどんな施設も、旧町民のものではなく、三豊市民のものであり、すべて共用することです。この旧町意識を捨て、かつ民間に委託できるものは徹底して民間委託していかないと

### 公共施設は旧町ではなく、すべて三豊市民のもの

べて取りやめても今のままでは成立しません。私たちは次元の違う改革に取り組まなければならない。

財政はやがて行き詰まります。地域力は必要です。そんな中、一方で阪神や東北の自治体の被災経験を聞くと「結局は向こう3軒両隣の力だ」と言われます。コミュニティは、しっかりと相互に支え合うことが必要です。つまり「予算や支所職員の減少」と「地域の活性化」、この一見相反するテーマに同時に挑戦していくのが今からの成熟時代です。

### まちづくり推進隊は実践団体です

まちづくり推進隊の財源は行財政改革で生み出された上限のある交付金です。やる気のある市民がまちづくりに参加し、地域が活性化し、地域が提供する知恵と行動力を提供する団体です。「道端に草が生えているのに市は何をやっているんだ」と不満を言わず、自分たちで率先して行動する。まず自分たちができることから始めようというのがまちづくり推進隊なのです。

### まちづくり推進隊の登場

ここに登場するのがまちづくり推進隊です。つまり、近所の小さな課題でさえ行政に申し出て解決を求める仕組みから脱却し、地域の課題や自分たちで解決できそうなことは、まずやる気のある市民自らが乗り出し